

研究課題名	COVID-19 回復者の後遺症に関する横断研究(アンケート送付による調査) -大阪市立大学による多施設共同研究-
研究の意義・目的	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)から回復された方にどのような後遺症があるのかを調査します。
研究を行う期間	倫理委員会承認後～ 2023年3月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2020年1月～2020年12月に大阪市立大学医学部附属病院、大野記念病院、十三市民病院、阪和第二病院、ベルランド総合病院でCOVID-19と診断されたもしくは入院され退院された方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく情報等の項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させていただきます。</li> <li>・COVID-19の症状や現在の症状、もともとお持ちのご病気に関するアンケートをお送りし、これにお答えいただき、その情報を研究に使用させていただきます。</li> </ul> <p>診療情報等：【病歴、年齢、性別、入院日、既往歴、検査データ、X線画像、CT画像】</p>
情報の他機関への提供	この研究は大阪市立大学医学部附属病院感染症内科/大阪市立大学大学院医学研究科臨床感染制御学で行い、他の施設に情報は提供いたしません。 また、共同研究機関(大野記念病院、十三市民病院、阪和第二病院、ベルランド総合病院)から大阪市立大学感染症内科が情報の提供を受けますが、特定の個人を識別できない形にした上で提供を受けます。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪市立大学医学部附属病院感染症内科/大阪市立大学大学院医学研究科臨床感染制御学を中心に、大野記念病院、十三市民病院、阪和第二病院、ベルランド総合病院が協力病院として参加して行います。 当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名 <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪市立大学医学部附属病院感染症内科/大阪市立大学大学院医学研究科臨床感染制御学：掛屋弘</li> <li>・大野記念病院：大谷博</li> <li>・十三市民病院：白石訓</li> <li>・阪和第二病院：高田實</li> <li>・ベルランド総合病院：江口陽介</li> </ul>
情報を管理する責任者	代表研究機関の名称・所属・研究代表者 大阪市立大学医学部附属病院・感染症内科/大阪市立大学大学院医学研究科・臨床感染制御学・掛屋弘
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪市立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	研究への参加を拒否される場合は電話連絡をした際にその旨をお伝えください。また、電話では同意されてもその後、参加同意を撤回される場合はアンケートにお答えいただき破棄をお願いします。研究に参加しないことでうける不利益は決してありません。
連絡先	大阪市立大学医学部附属病院感染症内科/大阪市立大学大学院医学研究科臨床感染制御学 (担当者氏名) 井本 和紀 電話番号：(06) 6645-3784 メールアドレス：imoto.waki@med.osaka-cu.ac.jp